

ひめゆりの写真を見れば分かるはず

あの戦いとはなんなのか

美濃加茂市立西中学校一年 亀井明花

戦争を知る祖母の顔こわばって

テレビに写る銃持つ子供

八百津町立八百津中学校二年 浪上真大

もも太郎みんなのヒーローかっこいい

けど殺された「オニ」もいるんだよ

八百津町立八百津中学校一年 川合愛

終わりになき銃の撃ち合いはくたちは

何も見ないで何ができるか

八百津町立八百津中学校二年 貝川裕亮

〔高校生の部〕

愛賞

たくさんの人を救ったそのペンを

なくさぬように心にしよう

愛知県立瑞陵高等学校一年 竹之内咲希

広島と長崎に落ちた原爆が

日本の平和の基礎なら悲しい

埼玉県立桶川西高等学校三年 佐藤優

心賞

今日もまた画面の向こうけむりたつ

路地裏に泣く一匹のねこ

愛知県立瑞陵高等学校二年 林里奈

箱庭にただ砂のみを敷き詰めて

アウシユビツツの地平線とす

柏日体高等学校二年 成沢希望

勇気賞

平和とはかぎり一つない空の下

あなたがあなたでいてくれること

昭和女子大学附属昭和高等学校二年 藤野裕美子

いつかまたどこかで君に会ったとき

目を真っすぐに見られるように

愛知県立一宮西高等学校一年 増田沙耶

佳作

君の手は生まれ持った武器である

どこで使うか考えろ

愛知県立瑞陵高等学校二年 立和誠也

「いつてきます」そう呟いて出ていった

あなたは何処に隠れているの

愛知県立瑞陵高等学校二年 鈴木万柚子

戦争に向く兵士の服の色

ピンクだったら笑えるね

愛知県立瑞陵高等学校三年 杉浦優紀

小さな手中ぐらいの手大きな手

人それぞれの助けの道具

愛知県立一宮西高等学校一年 水谷和貴

赤ちゃん二人の愛の結晶で

結晶もまた愛を育む

昭和女子大学附属昭和高等学校二年 中牟田光子

〔一般の部〕

愛賞

「レイテにて二十三歳」墓誌に添ふ

「大姉九十歳」の刷り新しき

岐阜県関市 大塚雅之

戦争を知らぬ右手の箸の先から

クリミアの大豆が逃げる

埼玉県和光市 岩崎雄大

心賞

何もかも忘れてしまわないように

ゆっくり歩き歩く人道の丘

愛知県名古屋市 石原房子

ヘルメットぼくにもくさいアフリカの

象を助けに行つて来ます

愛知県弥富市 渡辺幹

風薫る丘に往き交ふ外つ国の

人等親しくチウネと呼びつつ

岐阜県八百津町 山田勝枝

ひしひしと近づいてくるこの不安

アンネの日記破られる事件

岐阜県本巣市 高崎美代子

難民の逃げる径路か床に見て

対応やさしき記念館を出づ

愛知県瀬戸市 横江みよ子

穏やかな千畝の文字に見入り立つ

夫の涙のひかるを見たり

岐阜県恵那市 砂場房

二万冊の本の思いも焼かれしか

今も残りし空の本棚

岐阜県飛騨市 横山美保子

父の顔奥に祖父母の姿あり

吾にと続く家族の歴史

神奈川県相模原市 青山寛子

被爆体験広島にて聞きし十五歳

深き吐息を静かにもらす

岐阜県飛騨市 神出典子

学校賞

愛知県立瑞陵高等学校

奨励賞

八百津町立八百津中学校

昭和女子大学附属昭和中学校・昭和高等学校

八百津町内学校優秀賞

戦争で人の命が消えていく

いらぬ命一つもないよ

八百津町立八百津小学校六年 佐合令菜

命がけみんなをはやく助けたい

心の奥の気持ちの迷い

八百津町立和知小学校六年 佐藤雅姫

世界じゅうはだの色がらがらつても

手と手つないでわらってへいわ

八百津町立錦津小学校四年 金子さくら

ぜったいにせんそうなんておこらない

たがいに思う相手の平和

八百津町立久田見小学校三年 山田陽人

けがをしただれかの声が大丈夫

やさしいことはこころにのこる

八百津町立潮見小学校五年 柘植俊人

「お母さん」その声さえも聞こえない

がれきの下でうずくまってる

八百津町立八百津中学校三年 垣内姫歩

私たち人間だけじゃないんだよ

そこにある木も被害者なんだよ

八百津町立八百津中学校二年 浅田歩音

心から平和を願うあなたかさ

千畝さんから受け継ぐわれら

八百津町立八百津東部中学校一年 古田凌大